

ネイチャーダンス！

プログラムの概要・ねらい

自然の素材の中からテーマ（題材）を探して、それらを身体を使って表現する。また、グループや家族で話し合ってダンスを創作する過程で、互いのよさを認め合い、協力して活動することへの気づきにつながる。

場所	野外、野外ステージ レクリエーション ルームなど	4 読書の多い教育を みんなに	5 ジェンダー平等を 実現しよう
時間	1時間30分～2時間	10 人や国の平等を なくそう	16 平和と公正を すべての人に
値段	無料		
季節	年間		
人数	何人でも		
準備物	【利用 者】ダンスシート、筆記用具、救急用品 発表する際に必要な物、活動に適した服装 【自然の家】特になし		

①準備

ダンスシートを必要数枚ページより印刷する。※自然の家で印刷を希望する場合は、料金が発生します。
学校・団体：レクリエーションルーム、マイク、楽器などを使用する場合は、サービスセンター受付にて鍵を受け取る。

②実施の流れ

【時間】

0：00 準備運動 ※リズムに合わせて体を動かせるものを取り入れるとよい。

0：10 ①野外に出て、体で表現する素材集めをする。
集めたものを、ダンスシートに記入していく。
※ハイキングやウォークラリーの時間内に行ってもよい。
例）鳥の声やその動き/葉っぱの音やその動き/田んぼの泥の様子/田んぼの中の生きものの様子/
畑にいる虫とその様子/風や雨など天気の変化・その時の草花の様子など

0：30 ②集めてきたそれぞれの素材に合った動きづくりをする。
③動きのタイトルを決める。
※動きづくりを始める前に、創作時間（練習時間）と作品の時間を子どもたちへ設定する。
参考）即興で実施する場合の時間の目安
創作時間（作品として仕上がるまで）：1時間
作品時間：2～5分程度（各グループ）
※子どもたちが創作時間中に自由に使用できるよう、必要に応じて、音響機器や音楽、楽器、模造紙、ペン、新聞紙、画用紙などを準備しておくとい。



1：30 終了

応用 ・自然の素材から作品づくりをするだけでなく、自分たちの活動の様子を身体で表現してみるのもおもしろい。（野外炊飯、お風呂、就寝、起床など）

学校団体 ・「葉っぱスタンプでバンダナ」「自然のオブジェ」「落ち葉でアート」など、ステージや衣装の飾りとなるクラフトを製作し、組み合わせることもできる。
・発表の場をキャンプファイヤーやキャンドルサービスのスタンプとして実施することもできる。
・音響やステージを使って発表する場合には、レクリエーションルームや野外ステージが適している。
※プログラムで他の利用者が使用している施設には、入らないように指導する。
※注意が必要な動植物があるので確認し、スズメバチや毒ヘビに遭遇した場合の注意を徹底する。
（別紙 注意が必要な動植物参照）

③後片付け

使用場所をきれいにし、元に戻す。
学校・団体：鍵や備品を借りた場合には、サービスセンター受付へ返却する。

ネイチャーダンス! ~色んな「自然」を使って~

グループみんなの名前を記入しよう。

名前:

①自然の動きを集めよう! ~外に出て色んな自然のものの動きを探してみよう。~

②①で集めた自然の動きを身体を使って表そう!

動きができれば、その動きにタイトルをつけてみよう。

タイトル

タイトル

タイトル

タイトル

③創ったダンスを発表しよう!

④ダンス創りを振り返ってみよう!

自分のグループで感じたこと(楽しかったこと、難しかったこと、工夫したこと、よかったことなど)を書いてみよう。また、他のグループの作品を観て感じたこと(印象に残ったことなど)を書いてみよう。

自分のグループで感じたこと

他のグループの作品を観て感じたこと

ネイチャーダンス! ~色んな「自然」を使って~

グループみんなの名前を記入しよう。

名前:

①自然の動きを集めよう! ~外に出て色んな自然のものの動きを探してみよう。~

②①で集めた自然の動きを身体を使って表そう!

動きができれば、その動きにタイトルをつけてみよう。

タイトル

タイトル

タイトル

タイトル

応用: 作ったダンスを発表してみよう。